

新潟県中越沖地震に伴う送電設備の健全性確認状況について

新潟県中越沖地震に伴う送電設備の健全性について、次のような点検、復旧を計画的に実施中。

- ・ 新潟県内の送電設備について、地上や上空からの目視点検を行い、送電設備について供給上支障となるような大きな被害の有無を確認。
- ・ 震源に近い地域を中心に、送電設備（鉄塔、電線、がいし）の詳細点検ならびに鉄塔周辺の地盤変状の確認を実施。

点検の結果、以下のように送電設備に大きな被害のないことを確認し、順次補修等を実施中。

- ・ 地上や上空からの目視点検により、供給上支障となるような大きな被害がないことを確認。
- ・ 電力供給に支障はないものの、がいしの破損、電線の変形等については、改修（取替）を実施。
- ・ 地盤変状が確認された鉄塔の一部（地盤変状が大きかった4基）について、その鉄塔の基礎や部材の詳細測定点検を実施。

基礎の杭部には、軽微なひびが確認されたものの耐力上の問題はなく、設備の健全性が確保されていることを確認。

鉄塔本体のボルトおよび部材については、設備安全上の耐力を有することは確認したものの、鉄塔新設時の裕度を確保するため、一部のボルトおよび部材を改修予定。

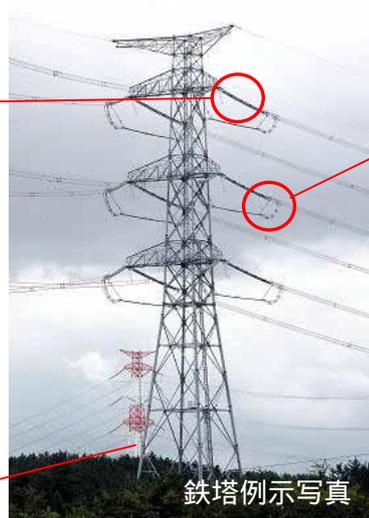
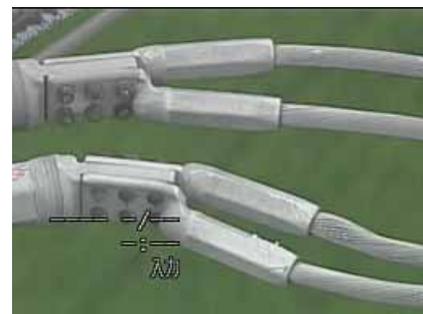
今後、引き続き、地盤変状の状況に応じ、鉄塔新設時の裕度確保を目的とした部材の強度評価を行い、必要に応じて改修を実施する予定。

今後の対応状況については、作業が完了した段階でとりまとめてお知らせする予定。

「がいし」の破損
18基（改修済）



「電線（ジャンパ）」の変形等
44基（改修済）



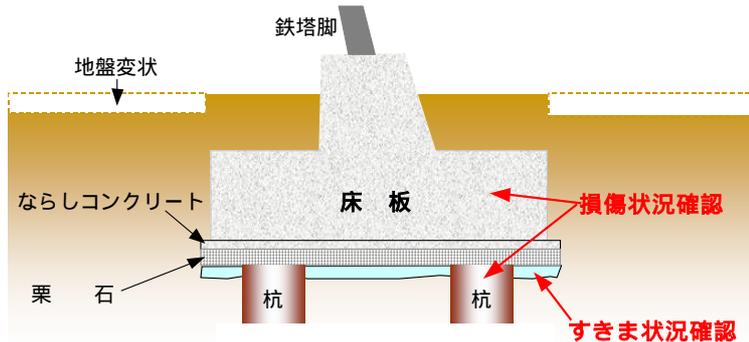
鉄塔例示写真

「支持物」の地盤変状

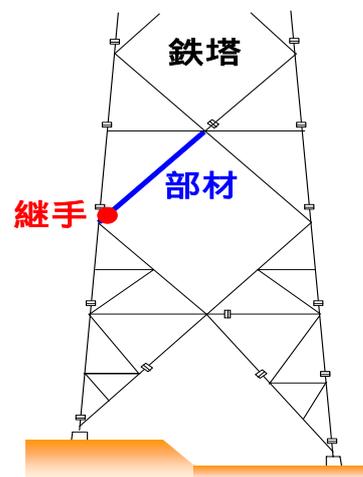
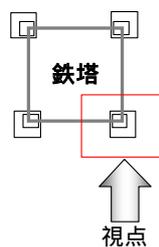


部材等の改修（予定）

- ・ 鉄塔 2基：ボルト取替 10 継手
- ・ 鉄塔 3基：部材補修 4 部材



基礎の点検概要図



ボルト・部材の概要図